



～ **志金循環ツアー(融資先訪問ツアー)を開催** 2015年11月21日 ～

出資者の“志金”がどう活かされているか、を実感する「志金循環ツアー」。
 今回は2014年度に融資した『(特非) 杉並アヤックスサッカークラブ (以下、アヤックス)』と
 『(特非) エコメッセ (以下、エコメッセ)』を8人で訪問しました。(報告:副理事長 植田泉)

☆ **(特非) 杉並アヤックスサッカークラブ** ☆

アヤックスは、2002年からサッカーグラウンド等の芝生のメンテナンスを自治体・企業等から請け負い、事業を広げてきました。このたびは、ヨーロッパで主流となっている天然芝と人工芝の良さを掛け合わせた「ハイブリッド芝」の導入のため機材購入が必要となり、融資を行いました。

秋晴れのこの日、10年間受託している杉並区井草森公園サッカーグラウンドで、ハイブリッド芝の施工事例を見せていただきました。



みんな芝に顔を近づけるようにして、「天然芝」と「ハイブリッド芝」の違いを観察し、W杯予選から諸外国の芝事情まで、経験豊かな杉澤理事長の興味深いお話を聞きました。

アヤックスの事業は北海道から九州にまで広がっており、遠隔地での日常メンテナンスのために地域との連携を大切にしていること、またサッカーグラウンドだけでなく学校や公園の芝生化にも事業が広がっていることなど、今後に向けた展望も伺いました。これから芝生を見たら「これは何芝かな？」と気になってしまいそうです。

☆ **(特非) エコメッセ** ☆

つぎに中野区新井薬師商店街の「エコメッセ中野店」を訪問しました。エコメッセ初の「理事会直営店」開店準備のための融資を行いました。

エコメッセは、不要になった衣類・食器・雑貨等を寄付してもらい、売り上げを環境活動に活かすミッションのNPOです。都内に14店舗あり、売り上げの一部で太陽光パネルの設置、植樹、水資源の保全などに取り組んでいます。東京CPBと同じく生活クラブ運動グループとしてほぼ同時期に誕生し、共に活動してきた仲間でもあります。



エコメッセのソーラークッカーたち

商店会会長さんのお店で昼食をいただきながら、開店 1 周年をむかえた中野店の現状を重田副理事長に伺いました。戦略的に開店した理事会直営店として、地域の個人や団体との連携に努め、また生きづらさを抱える人の社会参加の一步となる場所にしようと試みを行っているのだそうです。

お店で買い物を楽しみ、私たちの「志金」が地域で豊かに活かされていることを確かめ、新井薬師にお参りして「志金循環ツアー」を終えました。

「志金がまわっていると実感しました」

村上俊一（豊島区）

東京 CPB には 2009 年秋から出資し、通常総会に何度か出席したこともあったので、出資先については一応、把握していたつもりでした。しかし、今回、この志金循環ツアーに初めて参加して、自分自身も志金の有効的な循環に関わっていることを改めて実感しました。

最初に訪れた井草森公園では、サッカー・グラウンドに敷設されたハイブリッド芝に実際に触れ、杉澤さんのお話を伺ったりすることで、この事業の今後の展開がとても楽しみになりました。

次に訪問したエコメッセ中野店が、私にも馴染みのある新井薬師前駅に近い商店街にあることを知り、地域との繋がりを身近に感じました。事業の詳しい説明を重田さんから受けた後、ツアー参加者の皆さんと一緒に食べたお寿司の味も格別でした。次回の志金循環ツアーには、より多くの出資者と一緒に参加できることを期待しています。ツアーを企画していただき有難うございました。



「事業のこれからが楽しみです」

西木芙希子（練馬区）

自分の地域のどのような場所・組織・人に融資されているのか見てみたかった、というのが志金循環ツアーに参加した理由です。

1 箇所目のサッカークラブですが、生活の中に「サッカー」は出てこない為、ハイブリッド型天然芝も初めて見聞きするものでした。国内でも先進的な取組であることや導入する意義や状況を熱心にご説明いただき、自分の生活に今は直に繋がるものではありませんが、環境にも人にも良い天然芝が今後どこまで広がるのか気になりました。

2 箇所目はリユースショップに伺いました。商店街を抜けたすぐ先にある店舗には、多種多様な品が所狭しと並べられており、在庫（商品）の入手・管理方法や販売スタッフのよい職業経験にもなっていると聞き、いろいろな循環を起しているだろうことを感じました。

どちらも地道な事業であり、目にみえるはっきりとした成果はわかりづらいかもしれませんが、数年たって、必要な基盤になることを楽しみにしています。

新井薬師 梅照院



あなたのお金がNPOの活動を支えています ~東京 CPB 融資報告~

企業組合 あうん

<http://www.awn-net.com/>

(荒川区)

<主な事業>

生活困窮者が相互に支え合いながら、主体的に仕事を起こし働く場を確保していくことが事業目的。メンバー全員が平等に業務・経営に携わり、草の根的なネットワークを通じて生きがいと誇りある働き方の実現をめざしている。リサイクルショップと便利屋が主な事業。



土、日は、大賑わいです。

リサイクル家電も充実、人気です。



<融資内容>

リサイクルショップの、古くなったトイレの改修と、お客さんの交流スペース、カフェコーナーの新設のための資金

●融資日：2015年9月 ●融資金額：325万円 ●金利：1.8% ●返済方法：元利均等分割払い ●期間：60か月

アグリウェルフェアワーク推進協議会 (阿蘇市、事務局：新宿区 自然環境復元協会)

<主な事業>

阿蘇(熊本県)地域の農業有識者と連携し、障がい者雇用のしくみづくりと普及啓発活動を目的とする。

<融資内容>

農林水産省「都市農村共生・対流総合対策交付金」事業つなぎ資金

障がい者が働く野菜工場を視察。阿蘇につくりたい。



研修生を迎えての農業研修

●融資日：2015年9月 ●融資金額：400万円 ●金利：1.5% ●返済方法：元利一括返済 ●期間：10か月

あなたのお金が NPO の活動を支援しています ~東京 CPB 融資報告~

(特非) 環境エネルギー政策研究所 (中野区)

<http://www.isep.or.jp/>

<主な事業>

持続可能なエネルギー政策の実現をめざし、省エネルギー、再生可能エネルギー、民主的かつ環境負荷の少ないエネルギー市場の形成などの普及・促進に主眼を置いて活動をすすめ、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。



ご当地電力をつくるためのワークショップ

<融資内容>

(一社) 日本再生可能エネルギー協会からの委託契約に基づくつなぎ資金の借り入れ

●融資日：2015年11月 ●融資金額：1000万円 ●金利：1.5% ●返済方法：元利一括返済 ●期間：6か月

(特非) 浜わらす (気仙沼市、事務局：自然環境復元協会)

<http://hamawarasu.org/>

<主な事業>

気仙沼の自然・伝統・文化を活かした多彩なグリーン・ツーリズム = 体験プログラムで交流を図り、地域の活性化をはかる。



地域の達人に教わる
ぶかぷかいかだ作り体験



漁師グループとの
コラボ企画
「ホタテを育てよう」

<融資内容>

農林水産省「都市農村共生・対流総合対策交付金」事業のつなぎ

●融資日：2015年11月 ●融資金額：600万円 ●金利：1.5% ●返済方法：元利一括返済 ●期間：7か月

出資・増資について

東京CPBに出資したいという方を紹介してください。資料・加入申込書等お送りします。増資をご希望の方も、ご連絡をお待ちしています。

サポート会費について

低金利で社会的事業に融資をする東京CPBは、皆様からのサポート会費で運営しています。ご協力お願いいたします。(一口千円とさせていただきます)

実績表 2015年12月31日現在

◆会員数・出資金

◆個人会員数：599名 ◆団体会員数：49団体

◆出資金：1億540万円

◆融資・社会的投資(2015年度)

◆融資件数：6件 ◆融資残高：4778万円

◆累計融資件数：72件 ◆融資累計額：3億338万円

社会的投資額：2,300万円

◆サポート会費ありがとうございます!

団体：1件 個人：65名 計1,390,000円